

港区プレイスメイキング事業業務委託に係る公募型プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名称

港区プレイスメイキング事業業務委託

(契約期間：契約締結日から令和6年3月31日まで)

2 選定した委託予定事業者

一般社団法人港まちづくり協議会大阪

3 公募期間

令和5年8月25日から令和5年9月25日まで

4 学識経験者等の意見を徴取する選定会議による審査の結果

(1) 選定委員名簿（敬称略、五十音順）

委員氏名	役職等
木多 道宏	大阪大学 大学院工学研究科 教授
田中 晃代	近畿大学 総合社会学部 教授
服部 繁一	桃山学院大学 ビジネスデザイン学部 准教授

(2) 選定会議の開催日 令和5年10月19日

(3) 審査基準

審査項目	審査内容	配点
理解度	本事業の趣旨・目的を理解し、それを実現できる提案内容となっているか	20点
企画内容	・提案内容が本事業の趣旨・目的を達成するうえで効果的かつ独創的なものとなっているか ・提案内容が国産木材を通して、SDGsの意識向上や大阪・関西万博の機運の醸成につながるものとなっているか	40点
提案の実現性	実施手法や工程・スケジュールが明確に提案されており、かつ実現可能なものとなっているか	20点
実施体制	提案内容を確実に実施できる体制となっているか	10点
実績	同種・類似業務に関する実績が豊富であるか	5点
積算の妥当性	費用の積算根拠が妥当であるか	5点
合計		100点

(4) 審査を行った事業者

一般社団法人港まちづくり協議会大阪

株式会社タカショー

全2者

(5) 審査の結果（選定委員の評価点の合計点）（合計点の高い順）

審査項目	A社	B社
理解度	54点	44点
企画内容	97点	76点
提案の実現性	42点	49点
実施体制	23点	24点
実績	14点	14点
積算の妥当性	10点	13点
合計	240点	220点

5 最優秀提案事業者の選定理由（講評）

- ・ 港区の過去から現在へのつながり、さらには未来への展望が明確となっており、事業に対する理解度や企画内容は評価できる。一方、事業に携わる人員やスケジュールなど明確ではない部分があり、事業の実施にあたっては発注者と十分に協議・調整を行っていただきたい。
- ・ 地域特性を理解しており、地元のものづくりを取り入れるなど、企画内容は評価できる。ワークショップなどは子育て世代が参加できるような仕掛けを取り入れてもらえればありがたい。また、広報については子育て世代の SNS 利用を活用するなど工夫があってもいいと思う。
- ・ 業務期間が限られている中で、これまでの活動で築き上げてきたネットワークを活かして、効果的に本事業に取り組むことが期待できる。港区の成り立ちやまちの特性についてよく理解しており、新しいものと古いものが交わり、より良い取り組みとなるよう期待したい。